

若者の地方体験交流 募集概要
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 47 : ^{まつさかし}三重県松阪市[飯南地域] (人口：167,443[4,948]人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR 東海紀勢本線・名松線、近鉄山田線 松阪駅下車 三重交通バス松阪駅乗車後約 50 分
三重交通バス停[畑井]下車後つり橋を渡って徒歩約 10 分

(2) 事業実施の目的等

先人の苦労により築かれた石の芸術「深野だんだん田」からは、世界のブランド「松阪牛」や、かつては紀州藩の銀札に使用され、明治初期日本の切手第 1 号の素材に選ばれた伝統工芸の「深野和紙」を生み、さらには温暖な気候から縄文文化が栄え、味わい深い「深蒸煎茶」を育てています。また、「伊勢本街道」と「和歌山街道」が東西に通じ、街道沿いにはお伊勢参りの宿場が栄えた交通の要所でもありました。このような地域の宝を生かしたイベントとして、前夜祭では『深野棚田石灯まつり』と『旅籠みち夢行燈』、本祭では4月からリニューアルオープンするリバーサイド茶倉と井尻遺跡をメイン会場に、田舎の古き伝統文化や歴史を通じて体験や交流を行う『いにしへのむらまつり』を開催するものです。

(3) 体験の内容

県内外より宿泊体験付きボランティアスタッフを募集します。
詳細な内容は未定ですが、竹灯籠の作成や設置、竹灯籠ろうそくの点灯、体験交流ブースなどお手伝いをさせていただく予定です。

(4) 受入主体

いにしへのむらまつり実行委員会

(5) 受入期間

10月14日(土)～10月15日(日)
2日間

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費：実費 宿泊費：実費 食事代：実費
要件	20歳以上の大学生及び大学院生
応募締切り	9月16日(金)必着 指定の参加申込書に必要事項を記入の上、担当者まで郵送(FAX、メール)してください。
宿泊施設	リバーサイド茶倉 本館宿泊またはコテージ宿泊
食事形態	本館・コテージ共に、素泊りか食事付を選択していただきます。
その他	

(7) 地域担当者から一言

第1回目のお祭りです。地域の方々と一緒になって楽しみ、次へつながるアイデアとパワーをください。美味しい地酒もぜひ飲みましょう。SNSなどで積極的な発信もお願いします！

(8) お問い合わせ先

自治体名 松阪市	担当部署 飯南地域振興局地域振興課 総務担当
(ふりがな) なかむら はじめ	TEL：0598-32-2511(直通)
担当者氏名 中村 元	FAX：0598-32-3771
E-mail：chishin.nan@city.matsusaka.mie.jp	
URL：	
応募宛 〒515-1411 三重県松阪市飯南地域振興局地域振興課 総務担当 宛	